

【最近のこれはお見事！】

『悪魔の秘め事』親子のお話らしいが、『秘め事』の正体が知りたくなりますね。

シネマズライフ

2014年2月7日発行 第55号 <http://p.booklog.jp/users/riion-takagi>たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはまずいぞ！】『フィンランド式残酷ショッピング・ツアーア』楽しそうなイメージとホラーっぽいイメージと難しそうなイメージでタサい題名に。

映画の風景 日本の風景

＊ 東京・日本武道館 ＊



ある日二人は突然、パーティで見かけたファン・アン・トニー・オードという画家に出合った。彼の故郷オビヒドに誘われる。友人でもない男に誘われたワシキーは断るが、奔放なクリスティーナは彼に興味を持つ。しかたなくワシキーはクリスティーナの付き添いと

いう事でオビヒドへ旅立つ。

一人はオビヒドで楽しく過ごし、やがてクリスティーナはアン・トニーと同棲を決意。ところがある日、アン・トニーの前妻・マリア・エレーナが自殺未遂を起こし、二人の家に駆がり込んでくる。しかも、マリア・エレーナはクリスティーナに輪をかけたような自由

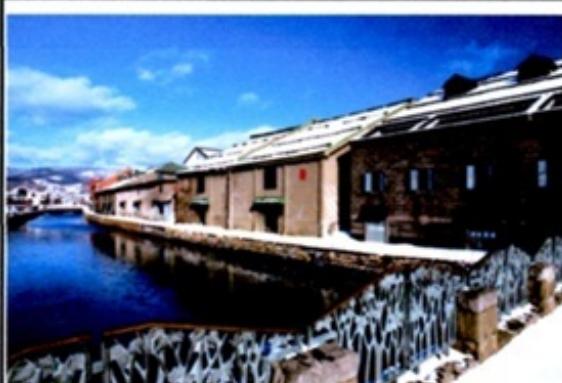
人が生きるって面白い。いい大人達が他人が見たうどうでもいいような事でも、やはり本人にどうたらとても真剣なお話。

世界では、見ている人みんなが真剣に感動するものがあります、それは… オリンピック！

この大命の為に世界中の青年達が青春をかける姿は美しい。バルセロナも東京・武道館もオリンピックの舞台になつた場所。今でも、まだまだ、その熱気が感じられる場所なのです。

『それでも恋するバルセロナ』2008年 アメリカ・スペイン 監督・脚本：ウディ・アレン
出演：ハビエル・バルデム ベネロベ・クルス スカーレット・ヨハンソン レベッカ・ホール

エキセントリックなベネロベ・クルスがかわいい。ハビエル・バルデムが結婚「とにかくやらせてくれる女」がいれば誰でもいいってどうしようもない男を演じます。



コラム 大阪でひさかたぶりに雪が降った件

雪で困っている方々には申し訳ないが、大阪で雪が降りちようどそれしかつたりします。その上、めっちゃ寒い。去年も寒かつたが、今年はそれ以上みたいですね。



日本中で寒い日々が続いているが、今・東京では突然の都知事選で大いに盛り上がりであります。今の選挙らしくネットでは、「あの候補」がどうの「この候補」がどうのつと実際に賑やか。無責任かもしれないが、関西在住で関係ないと思うとうつい面白がってしまう私…ごめんなさい。

ところが、今度は大阪市で突然の市長選挙！いやはや、落ち着いている場合ではございません。

橋下市長は市民に示す為の都構想の【区割り設計図】を作成する為に選挙をなさるらしいけど、それなら【設計図】をお作りになつて見せて頂けるだけでよいのでは？つと思うのですが、それで納得なさらない様子。選挙で勝つと市民が市長を支持した事になるそうですが、なかなかあつと思つてしまふ、今日この頃なのです。

